



令和2年2月12日(水) 東京国際フォーラム ホール棟B(東京・千代田区丸の内)にて、一般財団法人保安通信協会(略称=保通協)主催、警察庁・総務省消防庁・海上保安庁後援による『第11回 保安電子通信技術 セミナー・展示会』が行われた。

このセミナー・展示会は、警察庁、消防庁、海上保安庁等の各機関の関係者による講演をはじめ、関係各省庁、民間企業、大学を対象とし、講演、機器展示を通して、災害、事件、事故対策、犯罪捜査に役立つ映像、情報分析、デジタル・フォレンジック等に関する最新技術を一堂に集め、国民生活の安全、安心の更なる向上に資する事を目的に開催するもので、警察庁、総務省消防庁、海上保安庁が後援。

主催者挨拶した有馬康之理事長は、「警察・消防・海上保安庁等の各機関が果たすべき役割はますます重要になってきている。産業界における電子情報通信技術の発展は目覚ましいものがあり、特に映像技術、ビッグデータ、AI、デジタル・フォレンジック等の各分野については、ますます進歩の度合いを早め高度化している」とし、各分野の最新技術の紹介を通じ、安全・安心な社会の維持に貢献していきたいとする考えを述べた。

講演・セミナーでは、「事件、事故、災害時等における映像、ビッグデータ、ドローン等最新技術の活用」「デジタル・フォレンジックにおける最新技術の活用」という2つのテーマを掲げ、警察庁、総務省消防庁、海上保安庁等からの講演者が登壇し、各分野における最近の動向、今後の展望などについて説明した。

展示ゾーンは「AI・ビッグデータ」「映像音声伝達」「地理・空間情報」「画像解析・顔認証」「デジタル・フォレンジック」「ドローン」「その他」の7分類で構成。計44社がブース出展し、それぞれ事件、事故、災害時等に役立つ映像、情報分析、デジタル・フォレンジック等に関連した最新技術、製品をPRした。また保通協は、情報分析で安心な暮らしをサポートする「SNS情報検索システム」を展示した。

**\* 保通協の研究開発業務 \***

同協会では、平成24年度から5箇年計画で、下記のふたつのテーマに重点を置いて調査研究を進めてきた。

**1. 事件、事故、災害時等における画像等新技术の活用に関する調査研究**

事件、事故、災害時等において、携帯電話、デジタルカメラ等で撮影した現場の映像、センサーからの情報等を関係各法執行機関に

おいて効果的かつ効率的に活用するための緊急通報システム、映像活用システム、ビッグデータ収集・検索等最新技術について調査研究を行っている。

**2. デジタル・フォレンジックに関する調査研究**

デジタル・フォレンジック(デジタル鑑識)の分野における専門家の育成、ネットワークセキュリティ向上のためのIC運転免許証等による認証基盤の構築等についての調査研究を行う。

**\* 事件、事故、災害時の画像処理技術の活用 \***

同協会ではまた、調査分科会において「事件、事故、災害時等における画像等新技术の活用に関する調査研究」を5カ年の予定で実施していくとしており、その調査の背景には

- ①近年、映像情報技術が高度化し、ブロードバンド・モバイルサービスが高速化・多様化している。
- ②例えば、さまざまなアプリケーションやセンサー等のデバイスを活用できるスマートフォンの普及が拡大している。
- ③また、市民同士がつながりコミュニケーションを通じて容易に情報を共有できるSNS(Social Networking Service)などの利用も広がっている。
- ④このように、市民がいつでもどこでも画像

digital nirvana™ **Monitor IQ**

「法定同録だけじゃない」

放送事業者は、幅広い規制およびコンプライアンス要件を満たすために、放送コンテンツに関する知識を収集して使用する必要があります。Digital Nirvana の MonitorIQ は、放送事業者にコンテンツの記録、保存、監視、分析、再利用を可能にする安全で使いやすいソリューションを提供いたします。

**Volicon Observer** ブロードキャストモニタリングおよびコンプライアンスログ製品の販売終了の発表により、Digital Nirvana は Volicon の顧客が次世代のブロードキャストモニタリングおよびコンプライアンスログプラットフォームにスムーズに移行できるよう支援いたします。

**製造元:**  
digital nirvana [digital-nirvana.com](http://digital-nirvana.com)

**輸入販売元:**  
ネットワークエレクトロニクスジャパン 株式会社

等を送受信でき、共有できる環境が整備され、これらを活用した民間システムも進展してきている。

以上が挙げられており、また調査の目的としては、このような背景から、事件・事故・災害等の発生時において、

- ①市民がスマートフォン・携帯電話等で撮影した現場の画像等を緊急通報時に送信する。
- ②緊急時にすみやかに市民が情報を共有する。
- ③民間活用システムと連携する、など初動活動やその後の活動における効果的かつ効率的な新技術の活用方法、それに伴う緊急通報システムの高度化等、その実現可能性について5カ年にわたって調査研究を行う。

などが挙げられており、調査分科会の体制は、オブザーバの指導を受けながら、保安通信協会の下、14社を委員とし（分科会長はNTT東日本）調査研究を行っている。

### \*映像、センサー情報等の収集に関する要素技術の調査、研究\*

保通協では「映像、センサー情報等の収集に関する要素技術の調査、研究」を行っているが、これらは具体的にはどのようなものであろうか。

まず、スマートフォン(SNS)の活用が挙げられる。JEITA(電子情報技術産業協会)によると、四半期ごとに携帯電話に占めるスマートフォンの割合が増加しているのがわかる。

次にIT戦略本部「IT防災ライフライン」についてであるが、内閣のIT戦略本部直下に「IT防災ライフライン推進協議会」を設置し(2012年3月設置)、東日本大震災の教訓を活かし、ITは社会を支える共用基盤と位置付けIT防災ライフラインを検討

している。さらに2012年6月には、「IT防災ライフライン構築のための基本方針及びアクションプラン」を決定し、SNS等のインターネットの活用が提示された。

その他にも、東日本大震災時のツイッターの活用状況や、SNSによる市民発信型の自治体減災プロジェクトなどについても調査研究している。

### \*保通協の協会概要と開催趣旨\*

『情報通信技術・サービス等の高速化、社会・経済活動の複雑化等にもなって、サイバー犯罪等に見られるように、犯罪の巧妙化、悪質化が進展し、我が国の治安に対する大きな脅威となっている。』

このような背景から、保通協では、保安に関連する電子情報通信技術を活用して、国内の治安維持や国際技術協力に関する事業を行い、広く国民生活全般の安心・安全の水準の維持向上に寄与することを目的として活動を推進している。この目的を達成するため、定款に定める事業を年度ごとの具体的な事業計画に基いて実施している。』

以上が保通協の「協会概要」であるが、一般には遊技機(パチンコ、パチスロ、アレンジボール、雀球)の型式試験を主業務とする、風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律第20条第5項の規定に基づく、国家公安委員会の指定試験機関であることで知られており、昭和57年に設立された組織である。

また、『公共の安全の向上に貢献できる調査研究テーマ(Subject)を取上げ、最新の電子通信、情報技術等を活用したソリューションを提供するために、「調査研究部会(Technology Research Group)」を設置し、官民協力(Public Private Partnership)

のもとに調査・研究・開発に取り組んでいる。』とある。

その他にも、コンサルティング業務としては、警察機関、消防機関等に対し通信指令システム、ヘリコプターテレビ中継システム等の整備設計のコンサルティングなども実施している。

一方、同協会の本展における開催趣旨は、警察、消防、海上保安庁等の各機関の関係者をはじめ、関係各省市、民間企業、大学等の関係者の皆様を幅広く対象とし、講演、機器展示等を通じて、災害、事件、事故対策、犯罪捜査等に役立つ映像、情報分析、デジタル・フォレンジック(デジタル鑑識)等に関する最新技術を紹介することにより、国民生活の安全、安心のさらなる向上に資することを目的としている。

本展のセミナーでは警察庁、総務省消防庁、海上保安庁などによる『災害・事件・事故等における映像、ロボット・センサー等最新技術の活用』と『デジタル・フォレンジックにおける最新技術の活用』などの内容の講演が催された。

一方の展示会においては、『災害・事件・事故対策・犯罪捜査等に役立つ映像、情報分析、デジタル・フォレンジック等に関連した最新技術、製品の紹介』などをおこない、『映像、ロボット、センサー技術』や『デジタル・フォレンジック関連技術』などが主流の展示内容であった。

### \*セキュリティ関連の展示会の潮流\*

かつてセキュリティー関連を開催コンセプトに謳っている展示会の展示内容は、どちらかというと治安や防犯のための技術が主流であったが、阪神淡路大震災などの震災を契機として開発され、東日本大震災以降で

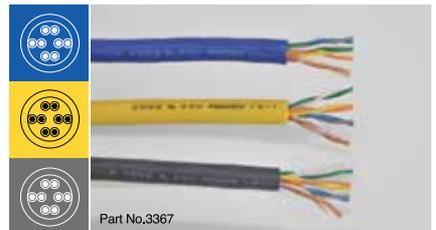
## MOGAMI LAN CABLE

### モガミーイーサネットケーブル 施工工事用 LANケーブル

施工工事に有刺鉄線のようにならず楽に配線出来るよう、平らにまっすぐ収まるように設計されたLAN CABLEです。UL VW-1 難燃規格にも適合しており、標準で3色(青・灰・黄)用意しました。また、平均的な減衰測定値から90m前後まではTIA/EIA-568B Cat-5e 規格値を満たしますので、両端に接続される機器の電気的性能によりそれ以上の長さで使用出来る場合や、逆にそれ以下の利用長に制限される場合がありますので、際どい場合には利用前に実地確認する必要があります。3381タイプは3367同様柔軟で、イベント設営等に適するようケーブル中心に介在糸を入れて引っ張り強度を約30%上げてあります。ジャケット色は黒のみです。



Part No.  
3367  
3381



モガミ電線株式会社

お問い合わせ

モガミ電線株式会社 PHONE: (0263) 52 0131 E-MAIL: sales@mogami-wire.co.jp URL: http://www.mogami-wire.co.jp

は、より一層高度化した防災や減災のための技術が増加した。

ここ数年の間に、本年行われる東京オリンピック開催を目処に各社が開発した高精度カメラや高精細暗視カメラと組み合わせた画像解析などが映像関連技術に応用されているものが数多い。

また、セキュリティ関連の展示会としては、3月に『SECURITY SHOW (主催:日本経済新聞社)』、10月には『危機管理産業

展 (RISCON TOKYO)』が開催されているが、いずれの展示会においてもデジタル化された映像関連技術や通信技術とコンピュータ技術が融合した展示内容が主流となっており、東日本大震災後はことさら防災や減災に関連する技術展示が増加しているのは本展とも共通点が見受けられる。

**\* 本展の概観 \***

同展の開催期間は1日のみで、会場スペースは国際フォーラム地階のおよそ半分のス

ペースで、出展各社のブースにおける派手な製品紹介方法はとられていないものの、画像解析ソリューション、映像伝送ソリューション、デジタル・フォレンジック、捜査支援ソリューション、ドローン応用技術、大規模イベント警備、災害対策ソリューション、セキュリティ等の技術紹介がなされ、開催規模に比して多数の来場者数が訪れており、多数行われた講演・セミナーも、そのほとんどが満席であった関心度の高い催しである。

**開期中に行われた講演・セミナープログラム**

**テーマ1：事件、事故、災害時等における映像、ビッグデータ、ドローン等最新技術の活用**

- オープニング (一財)保安通信協会理事長 …………… 有馬 康之
- 基調講演1 「警察情報通信について～災害、事件、事故等の警察活動を支える～」…………… 警察庁情報通信局通信施設課長 岡本 安志
- 基調講演2 「初動警察活動について」…………… 警察庁生活安全局生活安全企画課地域警察指導室長 前田 浩一郎
- 基調講演3 「サイバー攻撃をめぐる情勢と対策」…………… 警察庁警備局警備企画課サイバー攻撃対策室長 小野寺 健一
- セミナー1 「高出力レーザー装置 (障害物等破壊および行動抑止装置)のご紹介」…………… 三菱電機(株)
- セミナー2 「AWS クラウド技術を活用した情報システム開発における効果をご紹介」…アマゾンウェブサービスジャパン(株)
- セミナー3 「捜査支援/災害・警備事案対策システム、捜査情報解析ツールご紹介」…………… (株)インフォマティクス
- セミナー4 「海外事例紹介:サイバー犯罪捜査と警察活動のデジタル化」…………… 日本オラクル(株)
- 基調講演4 「現場の事件捜査を支える各種取組」…………… 岡山県警察本部刑事部理事官 平田 豊
- 特別講演1 「小型無人飛行機 (ドローン) の本格利用に向けた制度設計と利用拡大」…………… 日本USA産業振興協議会 理事長 東京大学大学院教授 鈴木 真二

**テーマ2：デジタル・フォレンジックにおける最新技術の活用**

- オープニング (一財)保安通信協会理事長 …………… 有馬 康之
- 特別講演1 「サイバー犯罪捜査について (個人的見解)」…………… デジタル・フォレンジック研究会 会員 大橋 充直
- 基調講演1 「我が国におけるサイバーセキュリティ政策について」…………… 内閣官房内閣サイバーセキュリティセンター内閣参事官 吉川 徹志
- 特別講演2 「刑事手続きにおけるデジタル証拠の取扱い」…………… 田辺総合法律事務所所属 第一東京弁護士会総合法律研究所 IT 法研究部会 部会長 吉峯 耕平
- セミナー1 「モバイル & 画像解析フォレンジック～最先端のリーガルテックによる捜査支援事例～」…………… リーガルテック(株)
- 特別講演3 「2020 以降のサイバーセキュリティ政策」…………… 東京都立大学法科大学院兼任教授 前田 雅英
- 基調講演2 「海上保安庁における情報技術解析の最近の動向について」…………… 海上保安庁総務部情報通信課情報セキュリティ対策室専門官 中牟田 敏史
- 基調講演3 「警察における情報技術解析の最近の動向について」…………… 警察庁情報通信局情報技術解析課長 飯濱 誠
- 特別講演4 「サイバー犯罪捜査とデジタル・フォレンジック」… 西村あさひ法律事務所所属 弁護士 北條 孝佳

**出展社セミナープログラム**

- マルチファイルプレーヤーの紹介と運用事例…………… (株)オンテック
- 録画データ保管システム・高機能映像鮮明化装置・高機能外周警備システム …………… (株)ユニバーサルコンピュータ研究所
- 犯罪捜査・災害救助向け携帯電話位置検知ソリューションについて…………… 高千穂交易(株)
- Autopsy によるデジタルフォレンジック入門…………… ベイシス・テクノロジー(株)
- AI を活用したドキュメントレビューソフトウェアのご紹介…………… (株)FRONTEO
- 大規模ファストフォレンジック/ 侵害調査基盤 MONSTRO の紹介…………… (株)サイバーディフェンス研究所



## エーティコミュニケーションズ

製品の単体展示では、世界最小超小型平面アンテナ「SATCUBE」、DATAPATH 携帯用衛星通信装置「QCT90」、SWEDISH 小型衛星アンテナ「CCT-120」などを出品。

「SATCUBE+ Ku」は、重量わずか8kg、Kuバンド衛星を使用し、約5Mbpsの伝送が可能。単方向映像伝送から、インターネットアクセス用双方向通信ができ、内蔵バッテリーで3時間の連続運用が可能となっている。敏速な操作性で一分以内に通信開始、IPブロードバンドとの高い親和性、6Mbps、簡



「SATCUBE+Ku」(右手前)と専用パック(左奥)

単な操作-Web GUI 上での簡単な衛星捕捉、10/100 Base-T LAN 対応、過酷な環境化でも使える設計などの特徴をもつ。また、本展ではVマウントタイプのカメラバッテリー用に開発した専用の4連バッテリーアダプタ・専用パック(アダプター)を紹介した。

その他、SWEDISHの小型軽量衛星アンテナ「CCT-120 ドライブアウェイ」を搭載した日産エルグランドの衛星通信車をはじめ、ABC朝日放送に納入した「SWE-DISH DA-120」衛星アンテナを搭載したトヨタハイエースロング・ワイド・ミドルルーフ車と、中京テレビに納入した「CCT120」搭載のSR4 ランクル SNG 車などをパネル展示による紹介を行った。

その中で、日産エルグランドのSNG中継車は5名定員で、ドライバーと衛星通信オペレーターがワンマンで行えるスマート・サテライト・ニュース・ギャザリング車の後方ラックにiDirect 社エポリューション中継シス



テムの子機となる端末も装備された仕様となっている。

搭載している「CCT120 ドライブアウェイ」は、搭載車両には特別なルーフ構造を必要とせずに車種を問わず設置できる。特徴は、堅固な構造であるにもかかわらず軽量コンパクトで、全ての主要な機能はカウル内に装備されているので、車内への配線が容易。簡単に、優雅に、かつ敏速に、遠隔地からの伝送が可能となるとのこと。

▶ <https://www.bizsat.jp/>



## 池上通信機

同社4K/HD マルチパーパスカメラ「UHL-43」を中心に、Churchill Navigation「ARS」ヘリナビシステム、ヘリコプタTV映像位置表示装置「TSP-N005」、17型フルHDマルチフォーマット液晶モニタ「HLM-1760WR」などと、参考出品としてビデオコーデックを展示紹介した。

**4K/HD マルチパーパスカメラ「UHL-43」:** 放送用4KシステムカメラのフラッグシップモデルであるUNICAM XE (UHK-435/UHK-430)と同じ2/3型ネイティブ4Kセンサを搭載し、4Kならではの高品質な映像表現が可能な4K/HDマルチパーパスカメラ。4K対応の12G-SDI出力のほか、HD/3G-SDI出力も標準装備。将来の4Kシ

ステム構築を見据えながらもHDでの実運用もサポートする。

また、ワンピースタイプのコンパクト設計のため、様々なアングルから被写体を捉えるパンチルトシステム搭載カメラ、情報カメラなどの用途に最適である。

- ・4K CMOSセンサによるReal 4K超解像度
  - ・4K/HD マルチフォーマット
  - ・コントロールパネル接続
  - ・HDRに対応 (High Dynamic Range)
  - ・12G-SDI出力に標準対応
- などの特徴をもつ

▶ <https://www.ikegami.co.jp/archives/menu1/uhl-43>



**ワイヤレス伝送・通信機器「TSP-N002」ヘリコプターテレビシステム撮影位置表示装置:**ヘリコプターに搭載された防振装置(カメラ)で撮影しているエリアを、機内で電子地図上に撮影範囲とその中心住所を表示する装置です。他県応援等で地理に不馴れな地域でも、本部や他機との情報交換をスムーズに行なうことが可能。

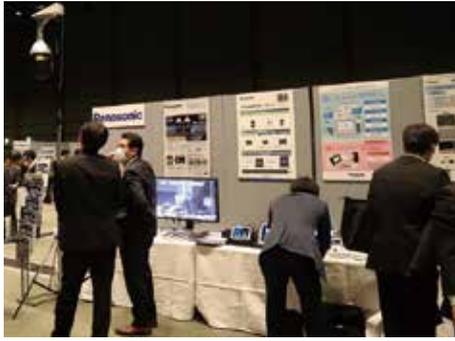
また、地上(受信)側でも同装置を設備すれば、データ伝送により、現在映し出されている中継映像がどこの場所を撮影しているのか、電子地図上のエリア表示と住所表示で一目瞭然となる。

▶ <https://www.ikegami.co.jp/archives/menu4/tsp-n002>



## パナソニック システムソリューションズ ジャパン

ウェアラブル顔認証システム・画像鮮明化装置・監視カメラ(赤外線照明搭載屋外対応監視カメラ)・堅牢タブレットTOUGHBOOK、働き方改革支援サービス「しごとコンパス」「きもちスキャン」などを展示紹介した。



なお同社では、課題解決を実現する「監視・セキュリティ」ソリューションとして、

- ①ディープラーニングの技術とインテリジェントカメラとの連携で、高い照合率の顔認証を実現した顔認証システム。
- ②可動構造の4つのカメラユニットで設置場所に合わせた広範囲な監視が可能な屋外対応マルチセンサーカメラ。
- ③駅で発生する重大インシデントを自動検出&迅速に通報する鉄道向け画像認識サービス。
- ④高所に設置されたカメラの録画データ確認作業を簡素化する街頭防犯60GHz通信BOX。
- ⑤独立するさまざまな監視システムを1つに集約、連携動作も可能にした統合監視ポータル。
- ⑥i-PROシステムをパナソニックが監視代行。工数削減にも寄与するi-PROリモートサービス。などを行っている。

## 松田通商

災害及び緊急対策施設におけるコミュニケーションシステム、現地対策室と本部を結ぶテレビ/電話会議システム等を紹介した。8ch 4W IP インターフェイス [LQ-R4W8] : リダンダント電源/etherCon コネクター装備/入出力ゲインは±12dB調整可能などの特徴をもつ。



Lumens 4K 対応ブロックカメラ [VC-BC701P] : 4Kp60/30X ボックスカメラ。4K 対応ボックスカメラ。Lumens 4K ウルトラHD 対応 PTZ



カメラ [VC-A70H] : プロフェッショナルの1/2.3 Exmor R CMOS センサーを使用し、9メガピクセルの高解像度の映像出力を持つ4K、ウルトラHD 対応のPTZ カメラ。

▶<https://mtc-japan.com/products/lumens/>



## ソニービジネスソリューション

デジタル証拠を長期間安全に保存できるストレージである「オプティカルディスク・アーカイブユニット」や、ソニー独自のAI技術で防犯



カメラ映像等を解析し捜査を支援するAI解析ソリューション、SNSリアルタイム速報サービス、業務用ウェアラブルカメラなどを紹介したほか、4K対応画像鮮明化装置を参考出品した。

業務用ウェアラブルカメラ「TECU-001」: 強力なブレ補正機能と暗所性能による高画質を実現し、頭部および胸部装着に適した薄型・分離式のカメラヘッド、強力なブレ補正機能を搭載、暗所での視認性を向上、USBインターフェイスを介した映像取得、外部制御が可能

オプティカルディスク・アーカイブユニット「ODS-D380U」: 保存寿命100年以上の高い信頼性、5.5TBの大容量光ディスク



カートリッジ、ベリファイ記録による安心データ書き込み、ライトワンスメディアによるデータ改ざんの抑制、一般的な室内環境下で保管可能な高耐久性を実現した。

## オンテック

同社オリジナル製品の民生用の動画ファイルに特化したマルチファイルプレーヤ「KAMELEON」や24時間収録が可能なディスクレコーダーを展示紹介した。



■ Multi File Player KAMELEON [MFP-330] (写真左上): 民生用ビデオファイル再生に特化した専用機/HDMI to SDI コンバータ機能装備/REF入力を装備/FS機能搭載/スマートフォン (iPhone・Android 端末) のファイルは、Wi-Fi 経由で本体へ転送⇒再生

▶ <https://www.ontec.co.jp/product/?id=1521764887-346976>

■ Multi File Player 4K UHD 出力モデル KAMELEON

4KUHD [MFP-550] (写真右上): 民生用ビデオファイル再生に特化した4K UHD 出力再生機/12G-SDI/HDMI2.0 出力/2U Half ラックサイズ/4.3inch フロントLCD 装備/HEVC・XAVCs 再生対応

▶ <https://www.ontec.co.jp/product/?id=1531874552-654060>

▶ <https://www.ontec.co.jp/product/?id=1531874552-654060>



## 各社の展示概要

### 【AI・ビッグデータ】

(株)アニモ:①音声技術による捜査・警備支援、②設備・装備に対する故障予兆監視・保守作業支援、③異常音・気配の検知による警備・見守り  
**アマゾンウェブサービスジャパン(株)**:静止画、ライブストリーミング画像をAIで効率的に分析する手法の紹介  
**日本オラクル(株)**:Your Tomorrow ,Today 未来を今日にするAIを活用したSmart Police の実現に向けて

### 【デジタル・フォレンジック】

**アドバンスデザイン(株)**:HDD 診断・データ保全・復旧ツール『Atola Insight Forensic』、高速証拠保全ツール『CyberCopier』、デジタル・フォレンジック製品の展示および弊社提供サービスの紹介  
**MSAB Japan(株)**:モバイル・フォレンジック、及び、ドローン、車のフォレンジック抽出、解析  
**(株)くまなんピーシーネット**:パソコン、スマートフォン、防犯カメラのフォレンジックツール  
**(株)サイバーディフェンス研究所**:スマートフォン解析ソフトウェア、サイバーセキュリティ研修、ペネトレーションテストサービス  
**サン電子(株)**:Cellebrite UFED関連製品  
**(株)ディアイティ**:分かりやすく日本語対応された、事案の原因究明や被害調査を強力にアシストする動作軽快なフォレンジックツールを紹介  
**(株)フォーカスシステムズ**:サイバーフォレンジックツール(ソフトウェア・ハードウェア)  
**(株)FRONTEO**:人工知能搭載デジタル・フォレンジックソフトウェア『Lit I View XAMINER』、Eメール自動監査システム『KIBIT Email Auditor』、MacPC解析装置『RECON Imager』  
**ベイシス・テクノロジー(株)**:オープンソースのデジタルフォレンジック・ツール「Autopsy」  
**リーガルテック(株)**:ファストフォレンジックAOS Fast Forensics、Androidデータ抽出ソフトAndrEx3、画像解析・復元ソフトProfessional、画像解析・鮮明化ソフトEnhancement  
**(株)ワイ・イー・シー**:デジタルフォレンジック関連ツール(証拠保全、保全支援、解析ソフト)

### 【地理・空間情報】

**(株)インフォマティクス**:捜査支援向け地図システム、災害・警備事案対策向け地図システム、最新捜査情報解析ツール(MR/VR)  
**(株)NTTデータ**:全世界デジタル3D地図(AW3D) 衛星画像を用いた世界最高精度(0.5m-5m)の3D地形データ・3D建物データを提供  
**(株)ジェイ・ピー・システムズ**:3D、MMS、ドローン等活用による空間情報ソリューション及び伝送ソリューション/他  
**(株)ゼンリン**:AI技術を利用した調査画像データの活用、及び3D都市モデルデータの紹介

### 【画像解析・顔認証】

**グローリー(株)**:不審者検知システム、車両ナンバー推定システム、顔照合システム  
**(株)ゲネシスコンマース**:「悪条件下で記録された映像でも何らかの情

報は必ず残っている」を信念に、徹底的な映像可視化技術で検証性を担保した映像分析技術を提供

**(株)ケルク電子システム**:霧もやや、暗い部分やぼやけている部分を鮮明化する「画像鮮明化装置」や、街頭防犯で活躍する「録画装置(分離型\_SSD仕様)」を展示

**日本電気(株)**:生体認証、映像解析、行動検知、画像鮮明化技術、可搬型収集装置、ヘリTV生体

**(株)ノビタス**:顔照合ソフト、その他

**(株)ムサシ**:現場のニーズに対し、より深く、そして繊細に応える画像鮮明化ソフトウェア。あらゆる監視カメラの映像を、より柔軟に、そしてスピーディーに処理する。

**(株)ユニバーサルコンピュータ研究所**:監視カメラ映像の録画データ保管システム「メディアライター」、高機能映像鮮明化装置、テロ対策レベル高機能外周警備システム「SOLPAK」

### 【映像・音声伝送】

**沖電気工業(株)**:フライングビュー、映像解析支援ソフト(ブリーフカム)

**シスコシステムズ(合)**:業務や災害時に役立つコミュニケーションツール・データ伝送ソリューションの紹介

**(株)ソリトンシステムズ**:“動く現場”からライブ中継 Smart-telecaster Zao-Sを活用した最新のソリューションを展示。

**(株)テクノマセマティカル**:国内外大手放送局が認めた低遅延・低ビットレートの映像音声伝送技術

### 【ドローン】

**(株)アイ・アール・システム**:屋内の立ち入り困難な狭小空間での捜査・捜索・救助用途等に使用できる屋内用ドローンの他、広域で使用できる顔認証ソリューションの紹介。

**(株)佳来興産**:ドローン侵入防護器・デジタル無線カメラセット・捜査用内視鏡

### 【その他】

**(株)NTTドコモ**:カスタマイズ可能なニューラル機械翻訳エンジンを搭載し、高速な翻訳処理を実現するサービス「Mirai Translator」の紹介

**(株)江守情報**:国内にて実運用されている高セキュリティ&マニュアル不要なインスタントメッセージアプリケーションOnTalk(オントーク)

**(株)クイリー**:ファイル暗号化ソフトウェア「ジャーベ」(Llave)、管理者、管理サーバ不要、インストール不要、簡単操作でPC/NAS/サーバ/USBメモリ等で利用できます。

**ストアネット(株)**:様々なClass-1レーザー照射機器とレーザー近赤外線照明一体型撮像部小型・安価な画像鮮明化装置を展示

**高千穂交易(株)**:災害救助・犯罪捜査向け携帯電話位置検知ソリューション(IMSIキャッチャー)リアルタイム映像伝送可能なプライベートネットワーク基地局

**三菱電機(株)**:高出力レーザー装置(障害物等破壊および行動抑止装置)

**(株)レッツ・コーポレーション**:捜査用資機材